

新型スロープの段差による危惧していた事態が発生！

新型スロープの段差によるショックで 車いすのお客様の膝の上のお荷物が落下する。



先日、新型スロープを使用して車いすのお客様の乗車時の介助をした時に、スロープの段差によるショックでお客様の膝の上に置かれていたお荷物が落下する事態が発生しました。

新型スロープのホームとスロープの接する部分に段差（左写真参照）があるため、乗車時に車いすの前輪が段差に引っかかりショックが発生します。さらに車いすを強く押すと前のめりに転倒する恐れがあります。

会社は「安全上問題ない」と結論を出す！

私たちは、2020年6月に新型スロープが配備された時点から、新型スロープの不具合改善に向けて取り組んできました。新幹線関西地本から関西支社に対して、3度にわたる申し入れなど粘り強く取り組んできました。

この間、新型スロープの不具合に対する改良が幾度かされましたが段差の解消には至らず、最終的には「現在使用しているスロープに安全上問題ない」という結論になりました。

会社は、段差があることは認めつつ、スロープの耐久性などのため必要であり不具合とは考えていない。段差は担当者がマニュアル通り対応すれば問題はない。段差の改良は現時点で変更する考えはない。などと回答しています。

段差を認識しているのなら早急に改良すべきだ！

会社は、新型スロープの段差については認識をされていて、改良については検討項目に上げています。しかし、現時点で変更する考えは持っていません。

新型スロープの不具合を解消するのは担当者だけの対応ではできません。早急に新型スロープの段差の解消（改良）をすべきです。